

# 世界遺産学習だより

大田市教育委員会石見銀山課

(世界遺産学習担当)

Tel 0854-83-8132 (直通)

E-mail isan-gakushu@iwamigin.jp

## 米国教員 12 名、市内の小中高等学校を訪問

### ESD(持続可能な開発のための教育)について、現状視察と意見交換

日米教育委員会（フルブライト・ジャパン）が主催する ESD 日米教員交流プログラムが 6 月 22 日～27 日まで 6 日間にわたり、大田市内で実施されました。その間、久手小、大森小、温泉津中、邇摩高の 4 校を訪問し、ESD を中心として交流を深めました。

久手小では全校一斉のラジオ体操、朝の会を見た後、3 班に分かれて授業を見学。学校概要を聞き、太陽光発電や芝生化された校庭を見学しました。

大森小では、最初に子どもと教職員による歓迎会を行いました。校長先生や児童代表の挨拶はすべて英語。銀山のことを盛り込んだ大森小のオリジナルソング「みんな大好き」を披露しました。授業では竹や石を素材としたモノづくりの活動と一緒にいき、中村プレイスを題材にした ESD の授業を実施。一緒に給食を食べた後、児童がガイドをしながら、龍源寺間歩まで銀山地区を歩きました。



福光石の彫刻に挑戦（大森小）

温泉津中では、弁当作りについてアメリカの先生と一緒に英語のグループ学習。昼休みには、校内放送でアメリカ

の先生に生徒が英語のインタビュー。お別れ会では、アメリカの先生たちが、YMCA の替え歌で「OHDA」を歌い、子どもたちも一緒になって盛り上がりました。



米国教員と一緒に英語の勉強（温泉津中）

日本の学校とアメリカでは共通点もありますが、異なっていることも多く、アメリカの教員にはカルチャーショックがたくさんあったようです。たとえば、ラジオ体操。子どものそうきんがけ（アメリカの子どもは掃除自体をしない）。給食は 2 回食べましたが、1 回目のメインディッシュは、元気納豆。2 回目はうどんでした。

アメリカでの日米交流に参加した先生の話では、アメリカの ESD は環境教育が中心。大田市では、それにプラスして世界遺産学習から ESD に迫ろうと考えています。

### ESD って何？

ESD は Education for Sustainable Development の頭文字を取ったもの。現在地球規模で、人口の爆発的増加、環境破壊、資源の枯渇などが進み、社会の存続が危ぶまれている。このため、ユネスコは持続可能な社会の担い手となる人材を育てようと、2005 年から 10 年計画で ESD に取り組んでいる。私たちが行っている世界遺産教育と ESD は共通点が多く、世界遺産学習を深めることを通して ESD に迫ることができると考えられている。

## 「大森五百羅漢像」～石見銀山に関する図書紹介⑫

＜三谷晃/著 『石見銀山叢話』/所収 島根県文化財愛護協会/発行 昭和47年(1972)/出版

大森町の石窟にある五百羅漢像は20年以上の歳月を要して、明和3年(1766)に完成した。代官や銀山御料の有力者から一体一体が寄進され、父母兄弟など近親者の菩提を弔った。501体のうち441体に寄進者(施主)や製作年が刻まれている。銀山御料に限らず、江戸城本丸、田安御殿などを含む江戸から189体もの寄進があったことに驚かされる。このほか、五百羅漢造立発願のいきさつ、像を寄進してもらうための苦勞、像の制作にあたった石工坪内平七一門についても詳しく触れている。

著者(故人)は、大田市教委の文化財担当者。すべての羅漢像をはじめ綿密に調査し、全容を明らかにした。

### 石見銀山学習 Q&A



**Q. 石見銀山基金を使う場合、一時的に立て替えが必要となりますか。**

A. 必要になります。立て替えを少なくするためには、事前の概算払いの制度をご利用下さい。交付決定額の8割以内であれば概算払いが可能です。全額の支払いは、実施報告書の提出後になります。

**Q. 石見銀山のガイド料は、仙ノ山と町並みのガイドでは違いますか。**

A. 違います。山地(大久保、石銀、山吹城、銀山街道など)は3時間まで8000円、平地(龍源寺間歩往復、大森・温泉津の町並みなど)は同じく5000円です。詳しくは「利用案内」をご覧ください。平地か山地か迷う時は、ガイドの会までお問い合わせください(0854-89-0120)。

**Q. 大久保間歩へ向かう進入路(三中入口から原田駐車場まで)は、大型バスは通行可能ですか。**

A. 通れないことはありませんが、地元からの要望により、なるべく中型以下のバスで来ていただくようお願いしています。道が狭いため、すれ違いが困難な箇所もあります。

### □□□□□□□□□□□□□□□□ 銀山関係学習情報 □□□□□□□□□□□□□□□□

4/19 **北三瓶中学校** 1、2年生 11名。銀山公園を出発し銀山街道を通り、沖泊まで踏破。

4/23 **研修講座「ユネスコの平和・人権精神と世界遺産」並びに銀山学習説明会** 市内小中学校銀山学習担当者22名出席。研修講師は、市役所人権推進課(石見銀山課兼務) 遠藤課長補佐。

6/13 **温泉津中学校** 1～3年生、61名。銀山公園出発し銀山街道を通り、沖泊まで踏破。

7/02 **三瓶周辺小学校** 北三瓶、池田、志学が合同で実施。5、6年生 35名。大久保間歩に入坑後、石銀地区を経て、世界遺産センターへ下山。午後、遺産センターで職員による寸劇「銀堀りの暮らし」をみる。

7/03 **仁摩中学校** 1年生、34名。原田駐車場から大久保間歩に登り、入坑。

7/04 **仁摩小学校** 6年生 36名。原田駐車場から大久保間歩に登り、入坑。さらに釜屋間歩、岩盤遺構を見学し下山。午後世界遺産センターの展示を見学し、灰吹法の実験を見る。 大久保間歩で(写真提供:仁摩小)



8/08 **大田市小中学校人権・同和教育講演会** 演題は、「石見銀山に関わる人権学習」。講師は、大阪市立大学非常勤講師 谷元昭信氏。13:30～15:50。市民会館中ホール。大田市校長会主催。

8/31 **講演会「ここまでわかった石見銀山」** 10:00～16:30。市民会館中ホール。石見銀山課主催。参加費要。